【研究に関する情報】

研究課題名	心血管造影 CT における各種画像再構成方法と被曝線量の違いによる画質評価の検討
研究責任者	〈所属(診療科等)〉　循環器小児科 〈職名・氏名〉　非常勤医師（現信州大学小児科）　大日方春香
研究期間	2024 年 12 月 20 日　～　2025 年 12 月 31 日
研究の目的	心血管造影 CT 検査は造影剤を用いることによって胸腹部血管内腔および冠動脈の形態や位置関係を詳細に把握することができる検査ですが、近年画像再構成の進歩によってより良好な画質が得られるようになり、その有用性が高まっています。 近年、当科では心臓手術術前および術後もしくはカテーテル治療前の児に対して心血管造影 CT を施行することが増えています。 一方で、CT 検査は放射線被ばくを伴う検査であり、小児では放射線感受性が高く、検査による被ばくの問題も言われています。 私達はより低被ばく・高解像度の造影 CT 画像構築を目指し、新規画像再構成法の導入と可能な範囲での被ばく線量低減を行いました。臨床現場では線量を低減しても診断する上で画質に問題ないことは確認されていますが、被ばく線量低減前後と新旧画像再構成法の検査画像の画質を評価して線量低減が可能であることを数値的に示すことが今回の研究の目的です。
研究の方法	＜対象となる患者さん＞ 当院にて 2021 年～2024 年の間に心臓手術術前もしくはカテーテル治療前に心血管系の形態評価目的で心血管造影 CT を施行した体重 10kg 未満の小児 〈利用する者の範囲〉　上記の条件の対象患者さんを選定し、CT 装置から検査画像情報・被ばく線量情報を取得、画像情報を画像解析ソフトで解析させていただきます。情報は全て匿名化します。
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。

	〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：(0263) 73-6700 ファックス：(0263) 73-5432 〈研究責任者〉 長野県立こども病院 循環器小児科　非常勤医師　大日方春香 〒399-8288　長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代)　　臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432